

宮崎大学生協 宮大とーく & とーく



[新学期]

取り組み概要

日時：2026年4月4,5日
9:30~13:00,14:00~17:30×2日間 計4ターム
場所：食堂・多目的ホール
参加者数や組合員の反応：1ターム60名
累計240名 楽しみながら交流、学習

背景や概要：新入生同士の交流を目的とし、ゲームを通じて宮崎大学や一人暮らし、宮崎県について学生委員会がスライドを用いて説明。大学生活にも宮崎県にも不慣れな新入生に早く慣れてもらうことも目的の1つ。

新入生をお出迎え

POINT.1

先輩が教える宮崎県の良さ



新入生のうち、県外出身の割合が多いことからプレゼンターの2年生2人がスライドを用いて宮崎県のおすすめの観光スポットや大学からの所要時間、移動手段などを新入生に紹介。また、チキン南蛮やトマトラーメンが有名で、**先輩が教えるおすすめのお店も紹介**されていた。実際に行ったことのあるお店の特におすすめの食べ方を新入生に伝授。**どの観光地、どのお店も観光地宮崎ならではの内容**となっていた。

参加者は実際に行ってみたい、食べてみたいというわくわくした表情で学生委員の話の聞いている様子だった。

POINT.2

雨天でも臨機応変に

2日間のうち1日目は雨が降っており、本来は外へ出でのスタンプラリー形式の学内探索ができない状況であった。しかし、雨天時に**前もって学内探索と同じ内容のすごろくを用意**していた。ストップマスを通するとGLがスライドを用いて学内にある施設の説明や施設に関するクイズを出題。

参加者は楽しみながら宮崎大学の施設や利用方法について学ぶことができていた。

2日目は晴天であったため予定通り外に出てスタンプラリーが実施でき、参加者もより楽しんで学ぶことができていた。



POINT.3

ミニゲームで学んじゃおう！



5ブース作成し、参加者はすべてのブースを回る。ブース内容はそれぞれ学内クイズ、アルコールパッチテストを用いてお酒との付き合い方の説明と健康に関する付箋出し、防災クイズ、食堂のメニューを値段を見ずに800円に近づけるゲーム、一人暮らしクイズの5つを行った。宮崎県や宮崎大学の生活事情や環境などを盛り込んだゲーム内容となっており、このミニゲームの時間だけで**全ての分野から新生活応援**になっている。

参加者は楽しみながら初めて経験する大学生活や一人暮らしの不安解消や生活スタイルを知るきっかけとなっていた。

